

## 関西大学グリークラブ OB 会 EAST 合唱団【練習報告】(全 3 ページ) 記載 : 辻本 (41 期)

【日時】2018 年 6 月 30 日 (土) 13 : 30 ~ 16 : 50

【場所】国立オリンピックセンターカルチャー棟 10 号室 アクセス : <https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

【参加】T1 : 2 名 T2 : 2 名 B1 : 3 名 B2 : 3 名

【内容】

### ① Sydameni Lauulu (J.Sibelius 作曲)

★13 小節目～最後まで再度音取りと歌詞を確認し、最後に通しました。

・同じ音が続く部分が特にベース系によく現れてきますが、漫然と出し続けると当然歌詞の母音が変わることで音程が下がりやすくなってきます。1 音 1 音取り直すつもりでハーモニーにはめ込んでいきましょう。

・基本 2 拍子で進んでいきます。言葉のアクセントやリズムもそこに合わせていますので、1 拍目が長めになります。

・H や A に時々ナチュラルが出てきて高めに捉えるのが大事ですが、気にしすぎると高くなったり低くなったりします。ナチュラルが出てくる場面は全てその前の音符から半音上がるか下がるかですので、その半音の幅を適正にはめていきましょう。

・以前にも共有していますが、参考音源がありますので、ご興味があればお聴きください。

<https://m.youtube.com/watch?v=aIxzXDoOm34>

### ② Listen to The Lumbs (Spirituals より) : 指揮 大山先輩

★全体を通しながら、パートバランスを考慮した和音を確認しました。

・本日以下の点が変更になりましたので、よろしく願います。

19 段目 2 小節目～3 小節目にかけての B2 の音について、

<現行> 2 小節目で B1 のオクターブ下の A を 4 拍 ➡ 3 小節目で同じ A で 8 分音符・8 分音符・2 分音符

<変更> 2 小節目で B1 の 3 度下の F を 4 拍 ➡ 3 小節目で半音下の E に下りて 8 分音符・8 分音符・2 分音符

2 小節目は Dm、3 小節目は A の和音になっています。

・9 段目 3 小節目～4 小節目、テナー系が A で同じ音になります。T1・2 で聴き合って音を揃えましょう。特に T2 は 5 度の跳躍になりますので、低くなりがちです。力まずに T1 に合流してください。(15 段目 3 小節目も同様)

・10 段目 3 小節目 1 拍目は T2 が A で、それ以外の 3 パートは C でユニゾンになります。3 パートは音を揃えるのと、人数バランスを考慮すると少し弱めに、T2 は少し強めに入ってください。

・23 段目 2 小節目 2 拍目の T2 の G は T1 と 2 度でぶつかります。少し高い音ですので、強めについてください。

### ③ Dear Heart (H.Mancini 作曲 J.Livingston 作詞) : 指揮 大山先輩

★全体を確認後、コーダ後からの和音を中心に確認しました。

・17～18 小節 B2 のメロディのバックコーラスの 3 パート『ウー』は少しボリュームを落としましょう。

・コーダ以降の 59 小節以降はセブンス (シックス) コードが続きます。特に第 7 音もしくは 6 音のパートになったり 3 音になったりおなじ音を伸ばしていても役割が変わるところが大変楽しい部分です。例えば 59 小節の B2 は E♭6 の主音 (ルートといいます)、60 小節 1 拍目は同じ E♭ ですが、ここは F7 の第 7 音になります。この変化をフェルマータが続きながら聴かせていくところですので、歌う方も楽しみたいですね。

#### ④ 群青 (小田美樹作曲・構成 福島県南相馬市立小高中学校平成 24 年度卒業生 作詞 信長貴富 編曲)

★最終ページの和音バランス、歌い方を確認して通しました。

・97 小節 T1 と B2 はオクターブの D 音でユニゾンとなります。この関係がしっかり音程をキープされていないと最後の 98 小節の A△7 (A メジャーセブンス : 主音が B2 の A、3 音が T1 の C#, 5 音が B1 の E、7 音が T2 の G#) がハマってきません。また、全パート共通ですが、ハミングで歌う際にどうしても音のはじめが下からずり上げる傾向になります。拍の頭からカチッとハマると、大変美しく聞こえます。しっかりいきの通り道を準備し、音を狙って入ってください。

・95 小節の『で』で 3 拍伸ばしますが、入った音量をキープし、少しフェルマータ気味に伸ばします。少し祈りのイメージでしょうか。指揮で指示しますので、よろしく願います。

・92 小節 4 拍目裏からのユニゾンですが、基本的に音のフレージングは次の休符に吸い込まれていくようなイメージが欲しいです。例えば 93 小節目 1 拍目の『た』は次の四分休符に音を溶け込ませていくようにぶつ切りになってほしくないのですが、あまり休符や音符に呪縛されるのではなく、皆さまがカラオケ等でやっている自然なフレージングができていればいいと思います。

★最後に 2 曲通し、全部で 7 分 42 秒でした。音取りは 2 曲ともピアノで松森先輩に願います。

Listen : 上から A⇒ F⇒ C⇒ F

群青 : 下から A♭⇒ C⇒ E♭、D♭ (最初の歌詞の音)

#### ⑤ Ave Regina coelorum (V.misukinis 作曲)

★久しぶりに歌いましたので、全体を通しながら各パートの音を確認しました。

・1~8 小節、及び 32~最後は、T2 以外は基本リズムパートになりますので、縦の線を合わせることに注意しましょう。

・9~10 小節及び 23~24 小節にかけての転調はどこが半音、どこが全音で動くかを再度確認しておいてください。

・全体的には思っていたより皆さまよく覚えていただいていたのでスムーズにすすめることができました。ありがとうございました。

【次回練習日】

2018 年 7 月 4 日(水)

18:30~20:30 国立オリンピックセンターカルチャー棟 10 号室 暗証番号 (0850)

国立オリンピックセンターアクセス : <https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

【楽譜】一応下記のもの全て用意だけ願います。

①Regina Coeli (グレゴリオ聖歌) ②さくら (松下耕編曲) ③Listen to the Lambs (Spirituals より)

④群青 (小田美樹作曲・構成 小高中学校平成 24 年度卒業生 作詞 信長貴富 編曲)

⑤Ave Regina coelorum (V.misukinis 作曲) ⑥Memory (ミュージカル Cats より)

⑦Dear Heart (H.Mancini 作曲 J.Livingston 作詞) ⑧Joy To The World (F.Hendel 作曲)

⑨Sydameni Laulu (J.Sibelius 作曲)

【上記以後の練習日程予定】

国立オリンピックセンターアクセス：<https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

神田さくら館アクセス：<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

2018年7月 7日(土)

13:30～17:00 国立オリンピックセンターカルチャー棟 33号室 暗証番号(0007)

2018年7月 8日(日)

9:40 新宿文化センター集合(タクシー移動をされる方は別途指示があります)

<https://www.regasu-shinjuku.or.jp/bunka-center/traffic-access/>

第73回東京都合唱祭(Nグループ 11:57 出番) 新宿文化センター大ホール

演奏予定曲・曲順: Listen to the Lambs ,群青

13:30頃 第20回総会 がんこ新宿山野愛子邸

<https://r.gnavi.co.jp/6au6v3bb0000/map/>

2018年7月 14日(土)

18:00～20:30 神田さくら館 5階音楽室: 変更になっています

2018年7月 25日(水)

18:30～20:30 国立オリンピックセンターカルチャー棟 10号室 暗証番号(0384)

以下場所はオリセンを確保いただいておりますが、変更になる場合があります。

2018年8月 1日(水) 18:30～20:30

2018年8月 4日(土) 13:30～17:00 さくら館?

2018年8月 11日(土) 13:30～17:00➡ 4日に変更?

2018年8月 22日(水) 18:30～20:30 さくら館?

2018年8月 25日(土) 13:30～17:00

2018年9月 5日(水) 18:30～20:30

以上です。